＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	安心エコ住宅
グループの名称	しずおかの安心エコ住宅を考える会
直近採択グループ番号	06-0784-0429

（グループ代表者）

代表者名	山縣　健児　　代表者印
代表者所属先	株式会社小泉東海
代表者所在地	静岡県静岡市駿河区登呂6丁目5-39
代表者電話番号	054-202-7288

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社小泉東海
事務局担当者名	成岡　大介　　印
事務局郵便番号	422-8033
事務局所在地	静岡県静岡市駿河区登呂6丁目5-39
事務局電話番号	054-202-7200
事務局FAX	054-202-7288
事務局担当者E-mail	daisuke-naruoka@koizumig.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	安心エコ住宅
２．グループの名称(必須)	しずおかの安心エコ住宅を考える会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0784-0429
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡
５．結成年(必須)	2017　年
６．グループ代表者名(必須)	山縣　健児
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社小泉東海
８．グループ代表者所在地(必須)	静岡県静岡市駿河区登呂6丁目5-39
９．グループ代表者電話番号(必須)	054-202-7288
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社小泉東海
１１．グループ事務局担当者名(必須)	成岡　大介
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	422-8033
１３．グループ事務局所在地(必須)	静岡県静岡市駿河区登呂6丁目5-39
１４．グループ事務局電話番号(必須)	054-202-7200
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	054-202-7288
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	daisuke-naruoka@koizumig.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	5	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	13	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	9	
Ⅳ．プレカット	6	
Ⅴ．設計	28	
Ⅵ．施工	68	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		21	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		34	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		20	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		14	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		14	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		9	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		9	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		45	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		17	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		51	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		23	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	先着順、枠の希望が多い場合は抽選で枠を配分する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	15	戸	交付申請戸数	14	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	14	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	5	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	5	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
	採択床面積	125	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅰ＞

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
22	Ⅰ － 63	静岡県森林組合連合会		420-8601	静岡県静岡市葵区追手町9番6号 県庁西館9階	054-667-1211
34	Ⅰ － 77	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
33	Ⅰ － 84	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町2丁目5番地10号	086-222-7671
38	Ⅰ － 86	いしづち森林組合		793-0030	愛媛県西条市大町1211番地	0897-56-0180
22	Ⅰ － 95	有限会社山西製材所		431-3643	静岡県浜松市天竜区神沢397	053-929-0731
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
22	Ⅱ － 65	有限会社　平松材木店		420-0008	静岡県静岡市葵区水道町164番地	054-271-1561
22	Ⅱ － 70	株式会社　丸吉木材		420-8076	静岡県静岡市葵区平和2丁目29番33号	054-271-7757
34	Ⅱ － 75	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823- 71-7141
29	Ⅱ － 76	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	074- 32-0563
22	Ⅱ － 79	株式会社スカイ		438-0111	静岡県磐田市上野部2740－5	0539- 63-5500
33	Ⅱ － 87	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
33	Ⅱ － 88	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮２２番地の１	0868-28-2111
33	Ⅱ － 89	江与味製材株式会社		709-3415	岡山県久米郡美咲町江与味１１３３番地	0867-27-2014
13	Ⅱ － 90	株式会社ノダ		111-8533	東京都台東区浅草橋５丁目１３番６号	03-5687-6222
5	Ⅱ － 91	株式会社宮盛		018-1734	秋田県南秋田郡五城目町大川大川沖面１９５	018-875-2151
18	Ⅱ － 92	ファーストウッド株式会社		910-3136	福井県福井市川尻町第40号126番地1	0776-88-0015
38	Ⅱ － 93	株式会社サイプレス・スナダヤ		799-1101	愛媛県西条市小松町新屋敷甲1171番地1	0898-72-2421
22	Ⅱ － 95	有限会社山西製材所		431-3643	静岡県浜松市天竜区神沢397	053-929-0731
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
22	Ⅲ － 11	株式会社 ヤマカ		420-0876	静岡県静岡市葵区平和1-6-1	054-271-3879
22	Ⅲ － 68	株式会社小泉東海		422-8033	静岡県静岡市駿河区登呂6-5-39	054-202-7200
22	Ⅲ － 69	株式会社マルダイ		417-8580	静岡県富士市大渕2410-1	0545-35-3535
22	Ⅲ － 70	株式会社 丸吉木材		420-8076	静岡県静岡市葵区平和2丁目29番33号	054-271-7757
34	Ⅲ － 75	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823- 71-7141
29	Ⅲ － 76	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	074- 32-0563
22	Ⅲ － 79	株式会社スカイ		438-0111	静岡県磐田市上野部2740－5	0539- 63-5500
22	Ⅲ － 80	株式会社カワイ		438-0114	静岡県磐田市合代島1212（新平山工業団地内）	0539- 62- 62
22	Ⅲ － 97	新間製材株式会社		424-0037	静岡県静岡市清水区袖師町1440-1	054-366-7171
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
22	Ⅳ － 66	株式会社シズプレ		421-1224	静岡県静岡市葵区飯間5番地4号	054-277-0505
29	Ⅳ － 76	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	074- 32-0563
22	Ⅳ － 78	ポラテック富士株式会社		417-0801	静岡県富士市大淵字元篶3800-7	0545-37-1192
22	Ⅳ － 79	株式会社スカイ		438-0111	静岡県磐田市上野部2740－5	0539- 63-5500
22	Ⅳ － 94	株式会社ノダ富士川工場		421-3306	静岡県富士市中之郷６４８－１	0545-81-4100
22	Ⅳ － 97	新間製材株式会社		424-0037	静岡県静岡市清水区袖師町1440-1	054-366-7171
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
22	Ｖ － 1	株式会社提坂工務店		427-0011	静岡県島田市東町230	0547-35-3376	○	
22	Ｖ － 7	有限会社靖和工務店		410-0822	静岡県沼津市下香貫宮脇３２４－１４	055-933-3453	○	
22	Ｖ － 8	明工建設株式会社		437-1612	静岡県御前崎市池新田7742-1	0537-86-2674	○	
22	Ｖ － 11	株式会社　ヤマカ		420-0876	静岡県静岡市葵区平和1-6-1	054-271-3879	○	
22	Ｖ － 12	株式会社イッセイ		424-0038	静岡県静岡市清水区西久保1丁目13-26	054-364-5732	○	
22	Ｖ － 13	株式会社若山建築事務所		421-3107	静岡県静岡市清水区由比阿僧９４１－４	054-375-5289	○	
22	Ｖ － 14	有限会社家根喜		422-8054	静岡県静岡市駿河区南安倍3-21-12	054-283-2049	○	
22	Ｖ － 15	武田総合建設株式会社		418-0111	静岡県富士宮市山宮64	0544-58-5909	○	
22	Ｖ － 18	株式会社山内工務店		421-0112	静岡県静岡市駿河区東新田１－１－４１－６	054-259-7269	○	
22	Ｖ － 19	株式会社斎藤工務店		421-0201	静岡県焼津市上小杉977	054-622-0235	○	
22	Ｖ － 24	池田建築		426-0012	静岡県藤枝市田中2丁目1-28	054-643-3608	○	
22	Ｖ － 25	渡辺建築		426-0011	静岡県藤枝市平島１２３４－２	054-641-1652	○	
22	Ｖ － 26	秋山建築		425-0055	静岡県焼津市道原874-2	054-624-4510	○	
22	Ｖ － 30	株式会社山久建築工業		422-8031	静岡県静岡市駿河区有明町２番２９号	054-282-1854	○	
22	Ｖ － 32	脇田建築設計事務所		424-0057	静岡県静岡市清水区堀込54-1	054-346-1037	○	
22	Ｖ － 33	鈴清建築		436-0116	静岡県掛川市西山４８	0537-26-1689	○	
22	Ｖ － 35	有限会社　ワクダ総合企画		437-1416	静岡県掛川市三俣１３７０－１	0537-72-6044	○	
22	Ｖ － 36	小林建築		422-8021	静岡県静岡市駿河区小鹿1丁目25番地20号	054-285-2741	○	
22	Ｖ － 46	鈴木二級建築士事務所		412-0026	静岡県御殿場市東田中531-1	0550-82-2421	○	
22	Ｖ － 49	株式会社優菜建築設計		438-0077	静岡県磐田市国府台8-4ITOビル3F	090-4085-3201	○	
22	Ｖ － 50	川嶋住建株式会社		434-0003	静岡県浜松市浜北区新原4432-2	053-581-8416	○	
22	Ｖ － 52	株式会社幹建設		426-0067	静岡県藤枝市前島3-16-31-1	054-634-2951	○	
22	Ｖ － 53	鳥坂建築株式会社		424-0067	静岡県静岡市清水区鳥坂618-10	054-345-6080	○	
22	Ｖ － 61	株式会社　Ｆ設計		424-0037	静岡県静岡市清水区袖師町157	054-270-6364	○	
22	Ｖ － 72	有限会社　水田建設		433-8112	静岡県浜松市北区初生町１０６４－５	053-436-7011	○	
22	Ｖ － 73	有限会社萩原住建		421-0422	静岡県牧之原市静波１６９３－３９	054-822-0090	○	
22	Ｖ － 96	有限会社野沢工務店		420-0881	静岡県静岡市葵区北安東五丁目41番2号	054-247-8846	○	
22	Ｖ － 99	有限会社建築工房ユキ・アート		420-0067	静岡県静岡市葵区幸町２７－１	054-653-3700	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							57	○	○
22	Ⅵ － 1	45438	株式会社提坂工務店		427-0011	静岡県島田市東町230	0547-35-3376	○	
22	Ⅵ － 2	75310	有限会社マルシロ白柳工建		431-2102	静岡県浜松市北区都田町7407-9	053-428-3026		○
22	Ⅵ － 3	74751	シダ住建株式会社		422-8044	静岡県静岡市駿河区西脇37番地の1	054-282-6681	○	
22	Ⅵ － 5	75350	有限会社村松カクミツ住建		421-3203	静岡県静岡市清水区蒲原1-12-2	054-385-5775		○
22	Ⅵ － 6	75344	有限会社青砥工務店		410-0834	静岡県沼津市上香貫埴島町1336-5	055-933-3324		○
22	Ⅵ － 7	75383	有限会社靖和工務店		410-0822	静岡県沼津市下香貫宮脇324－14	055-933-3453	○	
22	Ⅵ － 8	75226	明工建設株式会社		437-1612	静岡県御前崎市池新田7742-1	0537-86-2674	○	
22	Ⅵ － 9	75087	高木建築		416-0907	静岡県富士市中島98	0545-62-0272	○	
22	Ⅵ － 10	75278	有限会社注文住宅大陸		412-0005	静岡県御殿場市仁杉599-1	0550-89-0504	○	
22	Ⅵ － 11	74846	株式会社　ヤマカ		420-0876	静岡県静岡市葵区平和1-6-1	054-271-3879	○	
22	Ⅵ － 12	74908	株式会社イッセイ		424-0038	静岡県静岡市清水区西久保1丁目13-26	054-364-5732	○	
22	Ⅵ － 13	74999	株式会社若山建築事務所		421-3107	静岡県静岡市清水区由比阿僧941－4	054-375-5289	○	
22	Ⅵ － 14	75321	有限会社家根喜		422-8054	静岡県静岡市駿河区南安倍3-21-12	054-283-2049	○	
22	Ⅵ － 15	75211	武田総合建設株式会社		418-0111	静岡県富士宮市山宮64	0544-58-5909	○	
22	Ⅵ － 16	74928	株式会社スズキ		421-0304	静岡県榛原郡吉田町神戸283番地1	0548-32-6201	○	
22	Ⅵ － 17	74825	株式会社　あい不動産		426-0071	静岡県藤枝市志太三丁目18番13号	054-646-7880	○	
22	Ⅵ － 18	74996	株式会社山内工務店		421-0112	静岡県静岡市駿河区東新田1－1－41－6	054-259-7269	○	
22	Ⅵ － 19	74989	株式会社斎藤工務店		421-0201	静岡県焼津市上小杉977	054-622-0235	○	
22	Ⅵ － 20	75367	有限会社東興巻田工務店		425-0013	静岡県焼津市岡当目90番地1	054-628-9062	○	
22	Ⅵ － 21	74794	井口建築		426-0022	静岡県藤枝市稲川203ー13	054-641-4487	○	
22	Ⅵ － 22	75152	増田工務店		425-0046	静岡県焼津市三右衛門新田106	054-624-8971	○	
22	Ⅵ － 23	75155	大一工務店		425-0071	静岡県焼津市三ケ名1113-3	054-628-4682	○	
22	Ⅵ － 24	75175	池田建築		426-0012	静岡県藤枝市田中2丁目1-28	054-643-3608	○	
22	Ⅵ － 25	75194	渡辺建築		426-0011	静岡県藤枝市平島1234－2	054-641-1652	○	
22	Ⅵ － 26	75107	秋山建築		425-0055	静岡県焼津市道原874-2	054-624-4510	○	
22	Ⅵ － 27	75140	斉藤建設		417-0061	静岡県富士市伝法1955-2	0545-52-1424	○	
22	Ⅵ － 28	74919	株式会社キュービット		418-0071	静岡県富士宮市東阿幸地595	0544-22-4553	○	
22	Ⅵ － 29	75043	株式会社片山建設		426-0041	静岡県藤枝市高柳3－29－15	054-635-7022	○	
22	Ⅵ － 30	74990	株式会社山久建築工業		422-8031	静岡県静岡市駿河区有明町2番29号	054-282-1854	○	
22	Ⅵ － 31	74976	株式会社桑原工務店		416-0909	静岡県富士市松岡1314－1	0545-61-9271	○	
22	Ⅵ － 32	75395	脇田建築設計事務所		424-0057	静岡県静岡市清水区堀込54-1	054-346-1037	○	
22	Ⅵ － 33	75390	鈴清建築		436-0116	静岡県掛川市西山48	0537-26-1689	○	
22	Ⅵ － 34	75178	中村建築		436-0338	静岡県掛川市和光1丁目1番地の5	0537-21-5730	○	
22	Ⅵ － 35	75247	有限会社　ワクダ総合企画		437-1416	静岡県掛川市三俣1370－1	0537-72-6044	○	
22	Ⅵ － 36	75119	小林建築		422-8021	静岡県静岡市駿河区小鹿1丁目25番地20号	054-285-2741	○	
22	Ⅵ － 37	75347	有限会社石神工務店		426-0044	静岡県藤枝市大東町661－3	090-6597-4402	○	
22	Ⅵ － 38	75144	石田建築		425-0073	静岡県焼津市小柳津541-2	054-639-6611	○	
22	Ⅵ － 39	74835	株式会社　ショーケンハウス		431-1111	静岡県浜松市西区伊左地町8133－2	053-484-3211	○	
22	Ⅵ － 40	75306	有限会社セイホ須山工務店		432-8007	静岡県浜松市西区神原町795	053-485-2495	○	
22	Ⅵ － 41	75300	有限会社コーシン建工		412-0045	静岡県御殿場市川島田867	0550-88-2220		○
22	Ⅵ － 42	75280	有限会社　美建		412-0033	静岡県御殿場市神山1670-61	0550-87-3620		○
22	Ⅵ － 43	74948	株式会社マルミ工務店		412-0042	静岡県御殿場市萩原1000-1	0550-70-5066		○
22	Ⅵ － 44	74974	株式会社興友ハウス		410-1123	静岡県裾野市伊豆島田814-3	055-993-5896	○	
22	Ⅵ － 45	75112	勝亦製材駿河鉄骨株式会社		412-0035	静岡県市中山518	0550-87-0048		○
22	Ⅵ － 46	75393	鈴木二級建築士事務所		412-0026	静岡県御殿場市東田中531-1	0550-82-2421	○	
22	Ⅵ － 47	74840	株式会社　ファイン・ホーム		412-0007	静岡県御殿場市永塚328番地の17	0550-88-1212	○	
22	Ⅵ － 48	75281	有限会社　米山工務店		417-0862	静岡県富士市石坂349-1	0545-21-2777	○	
22	Ⅵ － 49	81125	株式会社優菜建築設計		438-0077	静岡県磐田市国府台8-4ITOビル3F	090-4085-3201	○	
22	Ⅵ － 51	75104	山本建築		419-0205	静岡県富士市天間697－1	0545-71-9305		○
22	Ⅵ － 52	83053	株式会社幹建設		426-0067	静岡県藤枝市前島3-16-31-1	054-634-2951	○	
22	Ⅵ － 53	75188	鳥坂建築株式会社		424-0067	静岡県静岡市清水区鳥坂618-10	054-345-6080	○	
22	Ⅵ － 54	75088	合同会社平米		426-0046	静岡県藤枝市高洲39-17	054-689-2889		○
22	Ⅵ － 55		株式会社MGプラン		437-1405	静岡県掛川市中5500	0537-29-6255	○	
22	Ⅵ － 56		櫻乃勝工務店		412-0006	静岡県御殿場市中畑248	0550-89-3847		○
22	Ⅵ － 57		株式会社 ひかり設備		418-0022	静岡県富士宮市小泉2348-8	0544-27-8913		○
22	Ⅵ － 58		株式会社　河畑住宅		426-0036	静岡県藤枝市上青島505番地	054-643-5535		○
22	Ⅵ － 59		門田建築設計		421-0422	静岡県牧之原市静波1234-1	0548-22-2714		○

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							11	○	○
22	Ⅵ － 60		建築工房暖有限会社		421-3203	静岡県静岡市清水区蒲原一丁目7番3－1号	054-385-4348		○
22	Ⅵ － 61		株式会社　F設計		424-0037	静岡県静岡市清水区袖師町157	054-270-6364		○
22	Ⅵ － 67		TAKUMI匠　水島建築		422-8051	静岡県静岡市駿河区中野新田171-6	054-270-8633		○
22	Ⅵ － 71	75360	有限会社中村住宅		424-0046	静岡県静岡市清水区西大曲町４－６	054-366-3508	○	
22	Ⅵ － 72	75269	有限会社　水田建設		433-8112	静岡県浜松市北区初生町１０６４－５	053-436-7011	○	
22	Ⅵ － 73	75373	有限会社萩原住建		421-0422	静岡県牧之原市静波１６９３－３９	054-822-0090	○	
22	Ⅵ － 82		朝日住宅株式会社		438-0071	静岡県磐田市今之浦4丁目6-8	0538-35-3500		○
22	Ⅵ － 83		株式会社かなめ創建		435-0035	静岡県浜松市南区西伝寺町201番地	053-463-5050		○
22	Ⅵ － 96		有限会社野沢工務店		420-0881	静岡県静岡市葵区北安東五丁目41番2号	054-247-8846	○	
22	Ⅵ － 98	75290	有限会社アフターホーム		417-0053	静岡県富士市依田原新田１０４－７０	0545-537-977		○
22	Ⅵ － 99	75327	有限会社建築工房ユキ・アート		420-0067	静岡県静岡市葵区幸町２７－１	054-653-3700	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
22	Ⅵ－ 1	45438	株式会社提坂工務店	6 戸	6 戸	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上		○	○
22	Ⅵ－ 2	75310	有限会社マルシロ白柳工建	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 3	74751	シダ住建株式会社	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ－ 5	75350	有限会社村松カクミツ住建	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 6	75344	有限会社青砥工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 7	75383	有限会社靖和工務店	3 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ－ 8	75226	明工建設株式会社	7 戸	7 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ－ 9	75087	高木建築	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ－ 10	75278	有限会社注文住宅大陸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ－ 11	74846	株式会社 ヤマカ	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ－ 12	74908	株式会社イッセイ	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 13	74999	株式会社若山建築事務所	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 14	75321	有限会社家根喜	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 15	75211	武田総合建設株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 16	74928	株式会社スズキ	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 17	74825	株式会社 あい不動産	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 18	74996	株式会社山内工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	4以上		○	○
22	Ⅵ－ 19	74989	株式会社斎藤工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 20	75367	有限会社東興巻田工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 21	74794	井口建築	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 22	75152	増田工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 23	75155	大一工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 24	75175	池田建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 25	75194	渡辺建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 26	75107	秋山建築	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 27	75140	斉藤建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 28	74919	株式会社キュービット	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 29	75043	株式会社片山建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 30	74990	株式会社山久建築工業	3 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 31	74976	株式会社桑原工務店	7 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 32	75395	脇田建築設計事務所	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ－ 33	75390	鈴清建築	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ－ 34	75178	中村建築	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 35	75247	有限会社 ワクダ総合企画	4 戸	4 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ－ 36	75119	小林建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ－ 37	75347	有限会社石神工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 38	75144	石田建築	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 39	74835	株式会社 ショーケンハウス	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ－ 40	75306	有限会社セイホ須山工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 41	75300	有限会社コーシン建工	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 42	75280	有限会社 美建	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 43	74948	株式会社マルミ工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 44	74974	株式会社興友ハウス	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 45	75112	勝亦製材駿河鉄骨株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 46	75393	鈴木二級建築士事務所	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 47	74840	株式会社 ファイン・ホーム	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 48	75281	有限会社 米山工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 49	81125	株式会社優菜建築設計	4 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ－ 51	75104	山本建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 52	83053	株式会社幹建設	4 戸	4 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 53	75188	鳥坂建築株式会社	10 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上		○	○
22	Ⅵ－ 54	75088	合同会社平米	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ－ 55		株式会社MGプラン	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ－ 56		櫻乃勝工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 57		株式会社 ひかり設備	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 58		株式会社 河畑住宅	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ－ 59		門田建築設計	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	

＜グループ構成員記入用リスト＞VI. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
VI. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
22	VI － 60		建築工房暖有限会社	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	VI － 61		株式会社 F設計	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	VI － 67		TAKUMI匠 水島建築	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	VI － 71	75360	有限会社中村住宅	5 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
22	VI － 72	75269	有限会社 水田建設	5 戸	5 戸	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上		○	○
22	VI － 73	75373	有限会社萩原住建	3 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
22	VI － 82		朝日住宅株式会社	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	VI － 83		株式会社かなめ創建	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	VI － 96		有限会社野沢工務店	24 戸	24 戸	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
22	VI － 98	75290	有限会社アフターホーム	15 戸	15 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
22	VI － 99	75327	有限会社建築工房ユキ・アート	10 戸	10 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
22	Ⅶ － 68	株式会社小泉東海		422-8033	静岡県静岡市駿河区登呂6-5-39	054-202-7200
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 安心エコ住宅	（地域型住宅供給対象地域） 静岡	
２．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） しずおかの安心エコ住宅を考える会	（結成年） 2017　年	
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0784-0429		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・快適な室内環境を保ちながら、住宅の断熱化・高効率設備により、住宅で使用するエネルギー量を削減した住宅を造る。 ・躯体の耐震性能を重視する。 ・超寿命型は耐震等級3を有することを目標する。 ・躯体の断熱性能を重視する。 Ua値[W/㎡・K]を各地域で次の値以下とする。　4・5・6・7⇒0.6以下	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・長寿命な住まいの実現のため、可変性能を考慮したプラン計画や梁組計画をし、住まい手の変化に応じて、容易にリフォームできる住空間を構築する。 ・風向きデータを基にし、採風を効果的に行うことのできる窓種を設計に取り入れる。 ・主要構造材（柱・土台・梁・桁）に地域材を積極活用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	グループ対象エリアは広域で多岐にわたる為、外観的デザインではなく性能を考慮したデザインルールとする。 1、採光・通風を考慮した開口部設計にて、四季を通じて快適な空間をデザインする。 2、可変性を考慮した耐力壁・桁組設計にて、家族構成の変化に、容易に対応できる空間をデザインする。 （耐力壁・桁組は、耐震性を優先した対応とする。）	○
④ ①～③の背景	グループ対象エリアは、東南海地震や首都直下型地震・異常気象による災害等に対し、耐震・防災、省エネ・エコへの取組みが最重要課題であるエリアといえる。 ・耐震・省エネに対しての関心は高まってきている（エンドユーザー・施工業者共）が、取り組み状況としては二分化が広がりつつあり、非対応工務店へのサポートが急務となっている。 ・各工務店の仕様から大きく変わることなく、現在の仕様をベースにグループルールに取入れることで、標準化していけるようサポート体制を構築する必要がある。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	構造躯体には、伐採元が明確な木材を用い、不法な森林伐採などの産地が不明確な材料を使用しない事で各地域の自然環境の悪化を抑制する。 機器選定に基づき、温熱環境、省エネ性能を予測する事により、気候風土・敷地特性を踏まえたきめ細やかな環境設計を行うツー ルです。これにての計算結果を分かり易くまとめ、建築主に、省エネ効果、敷地環境の特性等の説明を行うことで、自然エネルギー活用の 効果を示し、設計段階のみならず、入居後の省CO2を推進する暮らし方へのアドバイスを行います。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：耐震性を重視し主要躯体建材の標準寸法を設定し、履行の努力義務を課している。	○
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：高度省エネ実現に向け、住まい手の個別ニーズ毎に対応した設備や用材の標準仕様を設定し、履行の努力義務を課している。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・グループ内の各構成員が定例会において、建材・資材調達の共同化に向けての話し合いを進める。グループ内へのアンケート調査等を通じ、グループ構成員の要求を捉え、材料の共通化による販売方法、販売価格の検討を行う。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材・資材の調達にあたっては基本は構成員間の其々の取引契約を優先するが、状況に応じ②－１で行う会議にて協議をし合理化を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・グループ内の施工登録会社を中心に納まり・工程の検討を行い、全体の研修会で調整を図る。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：・一次エネルギー削減に係る部位の資料をまとめ、定期的に研修会を行う。 ・事務局にて、ヒアリングなどを積極的に行い、マニュアルの作成、良い事例の推奨、不具合の注意勧告などの情報発信、生産の合理化 推進委員会の運営など、サポートを行う。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：・一次エネルギーの削減に係る部位（断熱材、開口部、高効率空調設備、高効率給湯機、換気設備、照明設備、照明）の仕様・性能の標準設定をする。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：・標準仕様を設定しているものについては、報告ルール設定し、その報告に基づき書面検査を実施する必要に応じて事務局が指定した者が現地検査を実地する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：・消費者に対する信頼性向上と信頼性確保のために、見積・積算標準仕様を設定し、標準仕様に適合した記載内容を徹底する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：・以下の事項を主要な目的として定期的な勉強会・研修会や施工研修等を開催する ①グループ理念の共有と一体感の醸成及びその向上 ②グループルールの理解・徹底及び改善 ③住まい手の様々なニーズに対応する知識・スキル等の向上	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：・グループ内で週休２日制の導入指導を行っていいき、メリハリのある仕事を行うように努める。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：経験・技能に適した人材には良い処遇が受けられるよう指導を行う	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：グループ全体で社会保険の加入を行う。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：事前の危険予知活動等を行い、安全確保を行うよう務める。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・国や地方公共団体の施策を積極的に取り入れる。 ・上記事項の実現に向け資格や知識・スキル等の習得に積極的に取り組む。 ・当グループの目的達成に必要と判断する他の団体・組織への登録や加盟を推奨し、義務付ける場合もある。 グループ設立時はZEH事業者登録、しずおか木の家推進事業者登録、BLR協会会員を前提とする ・平成28年度の省エネ基準に積極的に取組み、グループでCO2削減へ向けて施工技術を更に向上させる。		○

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）安心エコ住宅	（地域型住宅供給対象地域）静岡
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）しずおかの安心エコ住宅を考える会	（結成年）2017　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0784-0429	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容: 地域型住宅の長寿命化に向けて履歴情報の蓄積や点検内容の基本ルールを設定し、積極的に取り組む ○施主の要望も踏まえて、維持管理計画書等を作成し、保守・管理の実施及びその実施記録の蓄積を行う ○ 地域型住宅の長寿命化に向けて、引渡後の情報をデータベース化・蓄積を行う。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容: 基準は上記の定期診断・点検共通チェックシートによって共通化する。	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容: 工務店が蓄積情報を電子データにて事務局に送付し、事務局がその内容を確認する	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容: 点検内容等の基本ルールを設定し、点検チェックシートを作成 点検を実施できるようグループ事務局が指導する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容: H25年8月全国建設労働組合総連合発行の「木造軸組 住宅部位別リフォームマニュアル」 本掲載の「部位別工事の流れと注意点」を参考に行う。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容: 上記①-3と同様	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容: 工務店は、各社で住まいの管理勉強会を積極的に実施する。その内容、反響を、支部会等にて報告する。優れたものは、事務局にて積極的にグループ内で共有・活用できる支援を実施する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容: 工務店は各社でDIY相談会を積極的に開催する。その内容、反響を、支部会等にて 報告する。優れたものは、事務局にて積極的にグループ内で共有・活用できる支援を実施する	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容: 工務店は、省エネ相談会を積極的に実施する。その内容、反響を、支部会等にて 報告する。優れたものは、事務局にて積極的にグループ内で共有・活用できる支援を実施する	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容: 工務店は、省エネ相談会を積極的に実施する。その内容、反響を、支部会等にて報告する。 優れたものは、事務局にて積極的にグループ内で共有・活用できる支援を実施する	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容: グループ内施工登録会社を中心に維持管理方法の情報・意見交換会を行う。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容: 法律に従い、しかるべき管理者の元、事務局を中心に引き続き生活エネルギーを削減できる住宅の建設・維持管理に向け。最大の協力を行う。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容: 6ヶ月に1回を定期勉強会を開催し、メーカーや関係団体からの事例報告や対処方法を研修する加えて、必要に応じて臨時勉強会を実施する	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			グループ化事業を活用した施工実績をデータ化し、グループ内での情報共有化を実施する			◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容: 長期優良住宅未経験の施工者のフォロー体制として、定期的に研修会を実施し、地域型住宅づくりに向けた技術の向上となる環境を整備していく。 加えて、未経験工務店向けには消費者向け長期優良住宅のメリットの説明力向上の為の講習会の実施と長期優良住宅の実務講習を開催する。消費者向けには勉強会とワークショップ、見学会等を開催する	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容: 瑕疵担保責任保険の基準を超える独自の基準「設計・施工基準」を設け 品質管理を行うように施工業者へ指導を行う。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容: 各社にて確認できるよう事務局が各工務店に指導を行う。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容: ①顧客への説明力不足解消のための営業支援ツールの構築。②設計サポート体制の構築。③金 融関係に疎い方のための住宅ローンサポート体制の構築。当補助事業を通じ、過去3年間の平均受注戸数や、直近の年間戸数、各社、事務局が目標を 共有化している。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容: 2020年には、標準的な新築住宅で、 2030年までに新築住宅の平均で地域型資源の活用型のZEHを目指す。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容: 合同見学会（構造見学会・完成見学会）と、当グループの定例会時に合同研修会を開催し、 全構成 員が参加し、知識と技術力向上に努め、合理化の仕組みづくりに取り組んでいる。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容: 会員には、チラシの配布とメールにて告知をしており さらに協議会参加他団体にもチラシを 配布している。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容: 用材提供事業者（メーカー等）や関連団体等と緊密な関係を保ち、省エネ・環境・災害等の分野に関わる新技術等の導入に積極的に取り組む	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容: 技術開発委員会を設置し、新たな技術等の開発に取り組む	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			地域特性に応じた基本的視点・方向性（取り組むべき重点テーマ等） グループで取組むべき重点テーマを以下の通りとする。 ① 県産材等の活用を進めるための、関係者・関係する取り組み間の情報共有の強化等をはかる。 ②今後ニーズが高まると思われる「性能向上リフォーム」への取り組みを支援する。 ③工務店への情報発信力・情報伝達を強化する。 ④性能表示簡素化に伴い、長期優良住宅は性能表示制度を検討する。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）安心エコ住宅	（地域型住宅供給対象地域）静岡
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）しずおかの安心エコ住宅を考える会	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0784-0429	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	当グループでは下記のいずれかに該当する地域材を使用する。 ②合法木材証明制度による国内・海外産の合法木材　→地域材を使うことで、地球温暖化や地球環境保全に貢献する 地域材の使用量を一棟平均5㎥とし、主要構造材（柱・土台・梁・桁）の50%以上に、地域材（認証部材）を使用する。 製材工場もしくは、プレカット工場などが発行する地域材利用を証明する証書などを添付する	○
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	○
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：■ 使用していない　□ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	○
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	事務局にて地域材、プレカット工場の情報を集め、設計・施工構成員へ適切な情報を伝える。地域材の利用については、地域材利用を認証する証明書での確認を行うと同時に、製材工場もしくは、プレカット工場へ確認し把握し、施工事業者は、事務局へ報告する。 【補足】地域型住宅の地域材供給の流れについて ・原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が 多岐にわたり原木供給業者、製材会社の特定が困難な場合が多々ある。 その為、海外の合法木材を使用する場合は、原木供給、 製材に該当する業者は構成員に含まず、 流通グループに所属する構成員による合法性の証明によって代替する。 ・原木が国有林等から支給される地域があるため、 該当地域においては供給ルートに原木供給業者が含まれない。 ・一部、流通を介さずに地域材の調達を行う場合がある。 ・一部の施工グループの構成員におては、全て手刻み による加工を行うため、プレカット会社を使用しない場合 がある。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：グループ内において各構成員より地域材に関する情報収集・集約・開示を行う。グループ構成員は、事務局に在庫量を報告する。その情報を設計、施工構成員などと共有する仕 組みを作り、円滑な運用をする。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：グループ構成員は、事務局に価格情報を報告する。その情報を設計、施工構成員などと共有する 仕組みを作り、適正化を図り円滑な運用をする。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域材使用量に関する情報を収集し、原木事業者等と需給計画を作成、確認する。	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：日本文化継承の面から和の仕様を積極的に提案していく。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：各自治体が提唱するガイドライン等に適合するように努め、特に、三世代にわたり使用できる間取りの提案（可変性）に注力する	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：各自治体が提唱するガイドライン等に適合するように努め、特に、地域の街並みを十分に意識して、景観のバランスに配慮したデザインの提案に注力する	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：日本人らしい立ち振る舞い、動線、目線などを考慮しながら、素材、配置、色彩等に配慮する	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		お客様へ、種をプレゼントし、健康づくりと緑の推進を提案していく。 建築家、庭師、温熱環境専門家などを講師とした勉強会を開催し、地域に最適な住まいのあり方を学び、実践する。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	・東北地方の資材を積極的に利用する。 ・省CO2化の主要技術であるソーラーシステムおよび、その他ゼロエネ化技術、評価技術をパッケージ化し、容易に利用して頂ける様に構築を行う。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	・イベントや展示会等にて、震災地域の特産品フェアを組み込めるよう、グループ内でのルート構築・企画を行う。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）安心エコ住宅	（地域型住宅供給対象地域）静岡
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）しずおかの安心エコ住宅を考える会	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0784-0429	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

性能・特徴

①高断熱（断熱、サッシ）　⇒　4,5,6,7地域⇒Ua値0.6以下　ηA値3.0　以下
一次エネルギー削減率を　−20%以上を必須とする。

②高効率空調設備⇒　LDKには区分（い）のものを設置する。

③高効率給湯器　⇒
電気ヒートポンプ給湯機（エコキュート等）
・貯湯缶が一缶のものに係るJIS基準（JIS C 9220)給湯機に基づく年間給湯保温効率・年間給湯効率が３．３以上であること。貯湯缶が多缶の場合は3．0以上であること。
・上記に関わらず寒冷地（1・2・3地域）の場合は年間給湯保温効率・年間給湯効率が2.7以上であること。

④潜熱回収型ガス給湯機（エコジョーズ等）
・エネルギー消費効率が94%以上（暖房給湯兼用機にあっては93%以上）であること

⑤潜熱回収型石油給湯機（エコフィール等）］
・エネルギー消費効率が94%以上（暖房給湯兼用機にあっては93%以上）であること。

⑥ガスエンジン給湯機（エコウィル等）
・ガス発電ユニットのJIS基準（JIS B 8122）に基づく発電及び排熱利用の総合効率が、
低位発熱量基準（LHV基準）で80%以上であること。

⑧ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機（ハイブリッド給湯機）
・熱源設備は電気式ヒートポンプと潜熱回収型ガス機器と併用するシステムで、貯湯タンクを持つもの。
・電気式ヒートポンプの効率が中間期（電気ヒートポンプのJIS基準に定める中間期）のCOPが4.7以上かつ、
ガス機器の給湯部熱効率が95%以上であること。

⑨換気設備　⇒　熱交換型換気設備は湿度（顕微）交換効率65%以上であること。
⇒　熱交換型交換型設備以外の換気設備は比消費電力が0.4W/（㎥/h）以下である。

⑩照明　　⇒LEDを基本使用とする（一部非LED照明も可とする）

⑪創エネルギー（太陽光等）⇒4KW以上を基本仕様とする（事情によりそれ以下も可とする）

⑫HEMS⇒HEMS一体型の分電盤を基本仕様とする（事情により分離型も可とする）

以上①～⑫は標準仕様書を成定仕様に順ずるよう指導を行う。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。